

第10回
(オンライン開催)

内部監査のツール&テクニック : 年間監査計画の策定プロセス

本研修会は、「基準」(IIAの「内部監査の専門職的实施の国際基準」及び日本内部監査協会の「内部監査基準」)に沿ったリスクベースの年間監査計画策定の手法を習得し、ベストプラクティスを共有することを目的としています。理論だけでなく、実際の監査を想定した演習作業を交えて各種のツール(書式など)の使い方やテクニックの重要なポイントを解説します。

本研修会はZoom(※)による動画配信です。Zoomの導入方法は下記でご案内いたします。

※ Zoomビデオコミュニケーションズが提供するクラウドコンピューティングを使用したWeb会議サービス



2022年

6月14日(火)・15日(水)

両日とも13:30-16:30 (開場13:00)

※2日間通しでの研修会です

開催形式

Zoomオンライン開催 (事前に収録した講演を配信)

お申込み前にご利用の機材でZoomによるオンライン配信の講義が視聴可能であることをご確認ください。接続環境安定のため、Wi-Fi等の無線ではなく有線で接続してご受講ください。

※ご参考：Zoom導入および視聴方法について<https://www.iiajapan.com/leg/training/zoom/>

定員

200名 (申込先着順締切)

研修費

正会員/個人会員	¥25,300-(1名	消費税込)
非会員	¥31,350-(1名	消費税込)

主催 一般社団法人日本内部監査協会

<https://www.iiajapan.com/>

研修内容

～研修の効果をより高めるための「内部監査のツール&テクニック」受講ステップ～

①年間監査計画
の策定プロセス

②個々の内部
監査の計画

③内部監査の実
施と監査報告

開催予定

②個々の内部監査の計画 : 2022年 7月 開催予定
③内部監査の実施と監査報告 : 2022年 8月 開催予定

①から③を連続して受講していただくことが効果的です。各研修会の詳細が決まり次第当協会ホームページ等でご案内いたします。上記予定から変更となる場合がありますが予めご了承ください。

【研修内容】

はじめに

よくある年間計画策定のケースを振り返る

IIAの基準

年間計画の策定に関するIIA基準

年間計画策定の流れ —リスク評価

監査対象領域の設定／【演習】監査対象領域の策定／情報の収集／目標の理解／リスク評価

年間計画策定の流れ —年間計画の策定・承認

監査対象の選定／【演習】監査対象の選定／必要な監査資源の見積もり／年間監査計画の作成／年間監査計画の承認

リスクとは

リスクの定義／リスクカテゴリー／リスクの特質／固有リスクへの対応／リスクプロファイル

リスク評価手法

リスク評価手法の決定／リスクアセスメント／【演習】リスクファクターの選択／【演習】リスクファクターとリスクレベルの定義／【演習】ウェイト付け／【演習】リスク評価の実施／事例編

※本研修会の設定事例を基に作成した「年間監査計画書」の見本をテキストに収録しています
* 途中、適宜休憩をはさみながら講義を行います。

講師

荒木 理映 講師

アフラック生命保険株式会社 内部監査部長

CIA(公認内部監査人)、CFE(公認不正検査士)

設楽 隆 講師

アフラック生命保険株式会社 内部監査部 監査第一課長

CIA(公認内部監査人)

永吉 桃子 講師

CIA(公認内部監査人)、CISA(公認情報システム監査人)

※テキストは事前に印刷したものをご郵送いたします。

※研修内容・講師が、やむを得ず変更になる場合は、あしからずご容赦ください。

※講義の進行の都合上、上記タイムスケジュールが変更になる場合や、講義時間が延長される場合があります。

※講演の録画・録音はご遠慮ください。

【CPE単位】「7.2CPE単位」が付与されます。

⇒“CPE単位”とは、CIA、CCSA、CFSAおよびCRMA資格等の継続的専門能力開発制度における認定単位です。

CPEを報告される方は、開催後日に配信される「確認メール」を受講証明として3年間保存をお願いします。なお、同じ内容の研修会を複数回受講された場合も、CPE活動単位としてカウントできるのは1度のみとなります。